

さわやか通信

令和5年10月1日発行

No.28

株式会社ウェルフェアネット

会社設立 平成12年12月
代表者 代表取締役 平山正明
事業内容 福祉事業全般 建築地区を中心に
グループホーム 小規模多機能型居宅
介護施設の運営を主たる事業としている
基本理念 住み慣れた地域で安心して健やかに暮ら
せる老後をお手伝いします
基本方針 利用者おひとりおひとり、その人らしい
生活に日々「寄りそう」

あらがきに
寄り
ゆたかに

さわやかテラス大野城

入居者 Kさん



絵 田中 しのぶ

【さわやかテラス筑紫野の開設に
思いを寄せて】



2001年認知症対応型共同生活介護事業が少しずつ始まる年に、これまで勤めていた特別養護老人ホームを退職し認知症に特化した場所で勤めてみたいと思いい面接を受けました。「グループホームさわやかテラス」は福岡県で12番目にできた所ですが、私が面接時にはガソリンスタンドの女子寮を改修している段階でまだ建築途中でした。そこで平山さんと出会い、この場所が大きな道路に面しておらず認知症の方にいい環境であることや、開放的で自由に自分が自分らしく、人としての尊厳が守られる家を作りたいと話がありました。

その後責任者に任命され、スケジュールは作らない、鍵をかけない、さん付け呼称を徹底することを基本とし、何事も入居者の方の声を第一にと言われてスタートしましたが、スタッフに方針を徹底するのは難しく、「スタッフの動きのマニュアルがない。」「責任者として決める事ができない。」と言われすぐに6人まとめてスタッフが辞めるといふ波乱の幕開けとなりました。

一日のスケジュールは入居者の方が決めます。朝が始まり学校の先生だった方が「朝礼」「職員会議」と言われれば朝礼をし、「野菜は買う物ではなく作るものだ」と言う方が「畑をする」と言われれば、荒地を一緒に耕しました。「買い物に行く」と言えば一緒に行き、「ラジオ体操を毎日したい」と言われれば毎朝駐車場に並び体操をしました。これまでの私が培ってきた介護の経験や資格など通用せず、人としての未熟さを痛感し、不安な中に泣きながら入居者の方に話しを聞いてもらい、慰めてもらいながら前を向いていたことを思い出します。

そうしていると、さわやかテラスでの取り組みに目を向けて下さる方もいて、大野城や春日にさわやかテラスを建てたらどうかと話があり、あつという間に3つの市に開設することになりました。まだ地域密着型サービスができる前の話です。

弥生時代後期の住居跡が3つ発掘されました。



9月の天気がいい日に棟上げを行いました。



こうして23年の月日が経ちました。最初に建てた改修型のグループホームが老朽化のため、今の筑紫野市俗明院に新築で移転したのが3年前です。

平山さんは、最初に改修型のグループホームを建て地域の方に支えられ何より最初に出会った入居者の方とご家族の教えがあつてこそ今があるので、できれば同じ場所に新たに「さわやかテラス筑紫野」を作りたいと言われました。

初心を忘れずと思っていますが、まさかまた馴染みの場所に戻れるとは思っていませんでしたので驚きました。筑紫野市の公募に応募し許可をもらい現在進行で建築しています。計画してすぐに遺跡があることが分かり、弥生時代後期の住居跡が発掘され地域の方と話が盛り上がりました。来年の春には開設予定です。

これまで出会った皆様の教えを大切にまた新たな出会いを大切に「あるがままに楽しく ゆつたりと」の家訓を体現していきます。



(さわやかテラス・さわやか憩いの家 運営統括取締役 山城 裕美)

【初盆参り】

毎年、さわやかテラス・さわやか憩いの家で関わった方の初盆参りをさせていただいています。

旅立たれて時間が経ち日常の生活に戻っていくけれど、初盆は特別な思いです。ご家族に連絡しお花を持ってご自宅に行くと、久しぶりにご家族にお会いでき嬉しくなり、何よりも写真なのに「久しぶりですね。会えてうれしいです。」と亡き故人に向かって声をかけてしまいます。写真からも、その節は・・と声が聞こえてきそうです。自宅に伺い短い時間でも昔話に花が咲き、私たちが故人からいただき教えてもらえたエピソードを伝えていきます。こうした時間がご家族の方はもちろんですが、私たちスタッフにとっても心の整理ができる大切な時間になっています。代表でお参りに行けないスタッフの思いも合わせて、挨拶をし、手を合わせながら心の声で出会った頃やお見送りした日を思い感謝を伝えていきます。



後日、「ご家族の様子や初盆参りのエピソードをスタッフ皆で共有し故人を偲び私たちの明日への糧としています。」

(さわやかテラス二日市・さわやか憩いの家二日市 田中 順子)

【日本認知症ケア学会】

6月3日、4日に「第24回日本認知症ケア学会大会」が国立京都国際会館にて開催、コロナ禍の影響もあり4年ぶりの現地で参加しました。今回、明治学院大学の金先生がさわやかテラススタッフへのインタビューをまとめ「介護職員による認知症高齢者の意思決定支援実践」でポスター発表されるのを楽しみにしていました。豪雨のため新幹線が運休になってしまい、会えずに残念でした。

「認知症ケア・新たな旅立ち」シンポジウムでは、当事者である下坂厚さんが、診断後の本人の気持ち、認知症の方と寄りそい心が共鳴したエピソードや希望が見えた瞬間などを話されました。なかまある編集長松浦さんは、WEB媒体で認知症とともに生きる人たちが、自分らしい暮らしを続けているという具体的な姿を社会に伝えていくことが正しい認知症に対する理解につながるのお話でした。お昼は京都国際会館の庭園で心癒され、東京センターの中村さんや懐かしい方々と再会で話に花が咲き、充実した2日間でした。

さわやかテラス大野城・さわやかテラス大野城中央

さわやか憩いの家大野城中央 平原 由香



【居心地のいい環境を 整える委員会】

さわやかテラス・さわやか憩いの家の入居者、利用者おひとりおひとりが、居心地のいいと感じていただける環境作りについて考える「居心地のいい環境を整える委員会」が今年度新しく発足されました。居心地のいい環境とは清潔清掃、整理整頓や見える外観などのハード面と、生活の音、言葉遣いや私たちスタッフの対応を含めたソフト面の両面が考えられると思います。その中から何が課題か、その課題に対してどう取り組んでいくのかを委員会で話し合い、そして各事業所に持ち帰り、全スタッフで考え取り組んでいきたいと思っています。

各自が入居者・利用者に関わる環境について意見を出し合う中で新たな気づきもあり、全員で環境について真剣に話し合うことが出来ました。コロナ禍ではリモート会議が多かったのですが、久しぶりの対面での会議は和気あいあいとして有意義なものになりました。今回挙げがった課題を元に、入居者・利用者の皆さんに居心地のいいと感じていただける様、努力していきたいです。

さわやかテラス大野城 隈本 久美子



【ノリリフティングケア in 筑後】

5月11日、筑後にて福祉用具体験会へ参加してきました。ノリリフティングケアとは、介護をするスタッフと介護を受ける入居者・利用者の双方が安全で安心な「抱え上げない・持ち上げない・引きずらない」ケアのことを言います。

今回は、ノリリフティングケア普及促進事業のモデル施設3事業所の講演と、8事業所のポスター展示がありました。各モデル施設、ノリリフティングケアへの取り組みでスタッフの腰痛の減少のみならず、入居者の怪我が少なくなったなど介護の質の向上への効果も挙げられています。福祉用具の体験では、実際に事業所で使用していくことができるか、入居者・利用者の目線と違和感がないかなど踏まえて見ていきました。適切な介護用品や機械の導入で入居者・利用者の負担や不安を改善できること、またその道具を使いこなしていくことが重要だと分かりました。入居者・利用者の方に合っている家の家訓に合っている物を見定め検討していきます。

さわやかテラス大野城 吉野 恭平



スライディングボードを使い、抱えない移動。

【認知症ケア専門士をもつ スタッフの自己研鑽勉強会】

認知症ケア専門士の資格を持っているスタッフ20名を対象（資格を持っていなくても参加可能）で、年3回の頻度で「認知症ケア専門士勉強会」を行っています。

各々で自己研鑽として認知症ケア学会が開催する研修にハイブリットで参加したり、会報を読み学んだりしていますが、学ぶだけでなく現場に還元していくことも必要です。年3回ですが研修で感じたことや学んだポイントとして伝えたいことを互いに持ち寄り、さわやかでのケアに活かすにはどのように解釈し行動したらよいかをディスカッションします。

今回は、認知症ケア学会京都大会に行ったスタッフからの伝達研修をリモートで繋ぎ聞きました。今回は11月に勉強会を開催予定です。第30回日本ホスピス在宅研究会全国大会IN仙台や全国地域部会に参加し、会報に載っている文章から見える解釈など認知症ケアについて勉強していく予定です。

さわやか憩いの家二日市 紺田 光二



【認知症サポーター養成講座】

筑紫野市では、地域の方々に向けて認知症の事を知ってもらうための啓発活動として、認知症サポーター養成講座が開催されています。公民館単位で行われる事が多く、地域住民の方ももちろん、民生委員さん、福祉委員さん等の役員の方々、最近では地域の子供たちに向けての「キッズサポーター養成講座」も増えています。

キッズサポーター養成講座では、小学校低学年の子が感想で「困っているおばあちゃんやおじいちゃんがいいたら、お母さんやお父さんに話したいと思います。」と言ってくれたことが、嬉しかったのを覚えていきます。

地域の方や包括支援センターより、協力の話を頂くことで、認知症の話をしたり、認知症の方への対応する場面を、寸劇を通して見てもらうかを考えて参加しています。これからも、地域の皆様に認知症の事を知ってもらうために何かお手伝いをしていきたいです。

さわやかテラス二日市 大塚 裕輔



さわやかテラスに入社して2年目になります。以前は、高齢者施設に9年勤めていました。私がお年寄りと関わる仕事に就きたいと思っただけは、幼少期に祖母と過ごした思い出があるからだと思えます。

小学生になると、自宅の隣にある祖母の家に帰り、毎日過ごしていました。帰ってきては、祖母の姿を探し畑まで行ったり、近所の集会について行ったり、寝る時は祖母を待つ隣で寝たり、寒くて寝られない日は冷たい足を挟んでくれたのを今でも覚えています。

高校生になると、離れ離れになり、なかなか会えずに大人になってしまいました。電話では、必ず切り際に「親を大切にせないけんよ」と言われていました。近くに居られたらと何度思ったことか、会いたくても会えないもどかしさ、幼い頃から祖母と一緒にごしてきたからこそ、今の仕事に繋がったのだと思います。

今は亡き祖母ですが、たくさん地域の方からのサポートを受けて最期を迎えることができました。はじめはなぜ、自分がお手伝いできないのかと悔しい思いをしていましたが、仕事で入居者と関わっているうちに祖母

にできなかった分を、今自分が関わっている方々に接していけば、その分が祖母に返り喜んでくれるだろうと思いい、仕事をするようになりまし。そうすることで心から落ち着き、自分自身も成長ができて今に至っています。入居者の方々にも、大切な家族やそれぞれの生い立ちがあつて、今があります。その方の今に会い、関わっている幸せを胸にこれからも歩んでいきたいと思えます。



さわやかテラス二日市
沖園 美咲

【夢を追う格闘家】

さわやか憩いの家春日に勤務しながら、格闘技修斗マスター・ジャパン福岡に所属している結城大樹。日々体を鍛え二足の草鞋で頑張っています。現在フェザー級世界ランキング4位です。5月の試合では見事判定勝ちしました。



介護も格闘技も頑張ります。みなさま応援よろしくお祈りします!!

今年の5月に新型コロナウイルスがインフルエンザ等と同じ「5類」となったが、まだ感染者は落ち着かない状況が続く、以前のような暮らしに戻るにはもう少しばかり時間が必要かもしれない。

この4年を思い返すと感染予防対策を徹底し、不要不急な外出を避ける生活を続けてきた。人が集まるのが難しくなり、地域行事もままならず耐え抜いてきたという方が合っているように感じる。日常の買い物もその日食べる分はその日のうちに買うようにしていたが、マスクが欠かせず短時間で買うのが精いっぱいだった。とは言え悪いことばかりではなく、地域運営推進会議で意見を聞くと会議などをZOOMで行うことで繋がり合えること。研修も現地に行かず学べることや、情報交換ができることがよかつたと聞く。

少しずつ地域行事に参加する機会が増え、「さわやかさんは非見に来て。」と声をかけてもらえている。顔を見ながら集いあえるのは本当に嬉しい。感染症での学びをプラスに変え前向きに取り組んでいきたい。

(広報担当 田中順子・紺田光二)

阿部有恵・種子島こなつ・東桃子

ウェルフェアネット令和5年度の活動

社外研修・セミナー参加
日本認知症ケア学会
日本ホスピス・在宅ケア研究会
デンマーク研修・台湾研修
日本セラピューティック・ケア協会
全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会
九州地区での各種研修
他事業所との合同研修

各団体との関わり
福岡県高齢者グループホーム協議会
筑紫地区やさしい福祉結の会
日本介護福祉士会
福岡県介護福祉士会
筑紫地区小規模多機能連絡協議会
大牟田市介護サービス事業者協議会

地域との関わり
各地域の自治会・育成会・老人会等
地域の保育園・小学校
民生委員・福祉委員
各地区の地域包括支援センター
筑紫野市介護を考える家族の会
春日市介護をかかえる家族の会「ひだまりの会」

相談会や講座開催に積極的に協力
認知症サポーター養成講座
社外実習生の受け入れ
公民館活動との連携
災害広域相互協定の推進

筑紫野市

グループホーム
さわやかテラス二日市

〒818-0067 筑紫野市俗明院1丁目13番5号

小規模多機能型居宅介護施設
さわやか憩いの家二日市

〒818-0067 筑紫野市俗明院1丁目13番5号

大野城市

グループホーム
さわやかテラス大野城

〒816-0971 大野城市牛頭4丁目5-29
TEL 092-513-7511 FAX 092-513-7512

グループホーム
さわやかテラス大野城中央

〒816-0942 大野城市中央2丁目5番19号
TEL 092-501-0352 FAX 092-501-0323

小規模多機能型居宅介護施設
さわやか憩いの家大野城中央
〒816-0942 大野城市中央2丁目5番19号
TEL 092-501-0322 FAX 092-501-0323

春日市

グループホーム
さわやかテラス春日

〒816-0863 春日市須玖南1丁目91番地
TEL 092-588-3307 FAX 092-588-3308

小規模多機能型居宅介護施設
さわやか憩いの家春日

〒816-0863 春日市須玖南1丁目91番地
TEL 092-588-3531 FAX 092-588-3308

株式会社ウェルフェアネット本社

〒816-0864 春日市須玖北4丁目10番405
TEL 092-582-0757 FAX 092-582-0847



検索してね!

検索 さわやかテラス